みんなで創る多久市の魅力

多久駅周辺のまちづくりシンポジウム

Tuesday 5/17

▼基調講演の様子

◀まちづくりを代表して、中核施設部会の松尾美和部会長、エリアマネジメント部会の笹川俊一部会長、まちなみ部会の冨永久司副部会長、横尾市長がパネラーとして参加

多久駅周辺中心市街地活性化の取り組みや、今後のまちづくりについて市民で考える「多久駅周辺のまちづくりシンポジウム」を多久市中央公民館で開催しました。九州大学大学院芸術工学研究院デザインストラテジー部門の清須美匡洋教授を講師に招き「まちのブランドデザイン」をテーマとした基調講演。７年間多久市のまちづくりに携わった渡會清治さんをコーディネーターに迎え、これまでのまちづくり事業の報告、まちづくりを実践している若手を交えて多久のまちづくりのあり方についてパネルディスカッションを行いました。

活発な意見交換の中、多久市ウォールアートプロジェクトやアドバイスで市民の意識や関心を深めました。

Friday 5/13

◀園児みんなで「世界をしあわせに」を歌う様子

▶人権教室の様子

みんなで楽しく学ぶ

保育園で人権教室

多久市人権擁護委員のみなさんが、双葉保育園で、年中、年長組の16人の園児を対象に人権教室を行われました。

昨年の杉の子保育園に次いで２回目となる、この取り組みは、子どもたちに「友達みんなとなかよくしましょう」「元気に遊びましょう」と伝えるために行われているものです。

幼児向けに作られた人権について考えるDVD「世界をしあわせに」の上映や、人権イメージキャラクターソングを園児みんなで元気に歌いました。

今後も半年に１回市内の保育園で人権教室を行う予定です。

斬新な視点で多久市をPR

見れば頭が良くなるムービーを制作！

Friday 5/13

▲佐賀市内で行った記者発表の様子

◀見れば頭が良くなるムービー

多久市　頭が良くなる　検索

孔子の里として、江戸の昔よりさまざまな「学び」や「教育」を先進的に行ってきた多久市。

現在、取り組んでいる「学びの里プロジェクト」をより強烈にアピールするため、「学び」や「知」をテーマにしたプロモーションムービーを制作し、発表しました。

日本を代表する脳科学者である茂木健一郎さんに登場いただき、茂木さんの意見も反映しながら、多久のさまざまなものが脳の活性化に役立つということを表現。美しい緑の景色、脳に負荷を与えること、脳に役立つ栄養を摂取することなど、いろいろな説が、そのまま多久にたくさんあることを紹介しています。

この動画は、YouTube、ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください！